

海外派遣勤務者の職業と生活に関する調査（第7回）

2006年10月

〈ご記入にあたってのお願い〉

1. この調査は海外派遣勤務者を対象として実施しています。ご記入は派遣者ご自身にお願いいたします。また、2006年10月1日現在の状況でご回答ください。
2. 別紙として「海外派遣勤務者の配偶者に関する調査」を同封しております。配偶者を伴って赴任されている方は、配偶者ご自身にご記入いただくようお願いいたします。単身赴任または独身者の場合は該当しません。
3. ご回答は質問に応じ、選択肢に○印をつけるか、数字を該当欄にご記入ください。なお、数字に関する質問では、正確な回答が困難な場合には、概数または推定の数値で結構ですのでぜひご記入ください。
4. ご記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒に入れて密封した上で、**11月25日までにご返送ください**。配偶者調査につきましても本調査と同じ返信用封筒に入れてください。
5. なお、この調査票は商工会議所、または日本人会を經由して封筒密封のまま返送され、統計的に処理されますので、あなたのお名前などが外部に出ることはありません。
6. 調査結果につきましては、取りまとめ次第、労働政策研究・研修機構のホームページ上に掲載いたします（過去に実施した調査結果はすでに掲載しております）。
<http://www.jil.go.jp/institute/research/2005/009.html>

（お問い合わせ）

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

国際研究部研究交流課（担当 高畑、坂井）

e-mail:

fax: 81-(0)3-3594-1113 tel: 81-(0)3-5903-6318

労働政策研究・研修機構は、「独立行政法人 労働政策研究・研修機構法」に基づき平成15年10月1日に設立された公的な法人です。国内外の労働問題や労働政策について、総合的な調査研究を行うとともに、その成果を活用した行政職員などに対する研修を実施しています。こうした活動を行うことにより、労働政策の立案や労働政策の効果的で効率的な推進に寄与するとともに、労働者福祉の増進と経済の発展に役立つことを目指しています。

I 現地での勤務先についておたずねします。

問1 現勤務先企業（日本法人支店、駐在員事務所を含む）、派遣元企業（あなたが日本で勤務されていた会社）の概況についておたずねします。（人数については、概数でも結構ですのでご記入ください。）

（1）現勤務先企業について

①業種（下の《業種コード表》からあてはまる番号を記入してください。）

--	--

18, 30の「その他」を選択された場合は、以下に具体的業種名をご記入ください。

「その他」（具体的に： _____ ）

②従業員数

約

--	--	--	--	--

 人（うち、日本人派遣者数

--	--	--	--	--

 人）
万 千 百 十 一 千 百 十 一

③社長の国籍（日本法人の支店、駐在員事務所などの場合は、支店長、事務所長）

1. 日本国籍 2. 現地国籍 3. 第三国籍

④操業（営業）開始時期

西暦

--	--	--	--

 年

⑤現勤務先企業における日本資本の構成（あてはまるもの1つに○）

ただし、「子会社」とは、日本側出資比率合計が10%以上の現地法人を指します。

- | | |
|------------------------------|----------------------------|
| 1. 日本法人の支店・駐在員事務所 | 6. 日本の孫会社＊ |
| 2. 日本の子会社（日本側出資比率100%） | 7. 上記以外の現地法人（日本側出資比率10%未満） |
| 3. 日本の子会社（日本側出資比率50超～100%未満） | 8. 上記以外の現地法人（現地資本100%） |
| 4. 日本の子会社（日本側出資比率50%） | 9. その他（具体的に： _____ ） |
| 5. 日本の子会社（日本側出資比率10～50%未満） | |

＊「孫会社」とは、日本の子会社が50%超の出資を行っている現地法人を指します。

⑥労働組合の有無（あてはまるもの1つに○）

1. ある 2. ない

（2）派遣元企業（あなたが日本で勤務されていた会社）について

①業種（下の《業種コード表》からあてはまる番号を記入してください。）

--	--

18, 30の「その他」を選択された場合は、以下に具体的業種名をご記入ください。

「その他」（具体的に： _____ ）

②従業員数

約

--	--	--	--	--

 人
万 千 百 十 一

③労働組合の有無（あてはまるもの1つに○）

1. ある 2. ない

《業種コード表》

<製造業>

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 食料品 | 7. 石油・石炭製品 |
| 2. 繊維品 | 8. プラスチック製品 |
| 3. 木材・家具 | 9. ゴム・皮革 |
| 4. パルプ・紙 | 10. 鉄鋼業 |
| 5. 出版・印刷 | 11. 窯業・土石 |
| 6. 化学工業 | 12. 非鉄金属 |

- | |
|-------------|
| 13. 金属製品 |
| 14. 一般機器 |
| 15. 電気機器 |
| 16. 輸送機器 |
| 17. 精密機器 |
| 18. その他の製造業 |

<非製造業>

- | | |
|-------------|---------------|
| 19. 農林漁業 | 25. 不動産業 |
| 20. 鉱業 | 26. 運輸業 |
| 21. 卸売・小売業 | 27. 情報通信業 |
| 22. 飲食店・宿泊業 | 28. 教育、学習支援事業 |
| 23. 建設業 | 29. サービス業 |
| 24. 金融・保険業 | 30. その他の非製造業 |

問7 あなたは、会社の提供するどのような事前研修を受講しましたか。

(A～Lの各項目それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

また、あなた自身が実際に受講した事前研修については、現地事情からみて、どの程度効果的でしたか。

(A～Lの各項目それぞれについて、1～5段階で適当と思われる番号1つに○)

＜あなた自身に対する事前研修＞	受講の有無				研修の効果				
	制度が なかった	受講 しなかった	受講した		全く役立たなかった	どちらともいえない	非常に役立った		
					←		→		
A. 英語	1	2	3		1	2	3	4	5
B. 赴任地言語 （英語圏以外に派遣の場合）	1	2	3		1	2	3	4	5
C. 異文化適応訓練 異文化コミュニケーション	1	2	3		1	2	3	4	5
D. 海外マネジメント 海外ビジネス	1	2	3		1	2	3	4	5
E. 現地の労使関係・労働慣行	1	2	3		1	2	3	4	5
F. 全般的な任国事情	1	2	3	→	1	2	3	4	5
G. 駐在経験者との座談会 個人別の相談	1	2	3		1	2	3	4	5
H. 危機管理や安全対策	1	2	3		1	2	3	4	5
I. 健康管理や病気対策 （伝染病、感染症等）	1	2	3		1	2	3	4	5
J. 仕事上の災害防止対策	1	2	3		1	2	3	4	5
K. 日本本社の経営理念・海外戦略	1	2	3		1	2	3	4	5
L. 事前の現地視察	1	2	3		1	2	3	4	5

Ⅲ 現在および派遣前の仕事などについておたずねします。

問8 現在の勤務地において仕事や生活をしていく上で、英語や英語以外の赴任地での言語によるコミュニケーション能力は必要ですか。英語以外の赴任地での言語が必要な場合には、その言語名もご記入ください。

A. 英語	1. 必要である	2. 必要ではない
B. 赴任地言語（具体的に： ）	1. 必要である	2. 必要ではない

付問1 あなたは赴任当初、どの程度、英語のコミュニケーション能力がありましたか。また現在はどの程度、英語のコミュニケーション能力がありますか。（1～5段階で適当と思われる番号1つに○）

	日常生活に支障のない程度にできる					あらゆる状況に対応できる
A. 赴任当初の英語のコミュニケーション能力	1	2	3	4	5	
B. 現在の英語のコミュニケーション能力	1	2	3	4	5	

付問2 あなたは赴任当初、どの程度、赴任地言語の能力がありましたか。また現在はどの程度、その言語の能力がありますか。（1～5段階で適当と思われる番号1つに○）

	日常生活に支障のない程度にできる					あらゆる状況に対応できる
A. 赴任当初の赴任地言語のコミュニケーション能力	1	2	3	4	5	
B. 現在の赴任地言語のコミュニケーション能力	1	2	3	4	5	

問9

仕事についておたずねします。

- (1) あなたの現地・現在の仕事は何ですか。(あてはまるもの全てに○)
そのうち、主な仕事は何ですか。

1. 総務	5. 営業	9. 国際事業
2. 経理	6. 生産	10. 全社管理(トップマネジメントの仕事)
3. 人事	7. 技術	11. その他
4. 企画	8. 研究開発	(具体的に:)

そのうち、主な仕事

- (2) あなたの赴任直前の日本国内での仕事は何でしたか。(あてはまるもの全てに○)
そのうち、主な仕事は何でしたか。

〈注〉現赴任地直前の赴任地が日本以外の方は、海外赴任直前の日本国内の仕事についてご回答ください。

1. 総務	5. 営業	9. 国際事業
2. 経理	6. 生産	10. 全社管理(トップマネジメントの仕事)
3. 人事	7. 技術	11. その他
4. 企画	8. 研究開発	(具体的に:)

そのうち、主な仕事

問10

職位についておたずねします。

- (1) あなたの現地での職位はどのレベルですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 会長、社長(支店長、事務所長を含む)
2. 役員クラス
3. 部長クラス
4. 課長クラス
5. 係長クラス
6. 一般従業員クラス
7. アドバイザー・コーディネーター・顧問など

→ 付問 「7. アドバイザー・コーディネーター・顧問など」は、次の職位レベルのどれにあたりますか。
(あてはまるもの1つに○)

1. 会長、社長クラス	4. 課長クラス
2. 役員クラス	5. 係長クラス
3. 部長クラス	6. 一般従業員クラス

- (2) あなたの赴任前(日本国内)の職位はどのレベルでしたか。(あてはまるもの1つに○)

〈注〉現赴任地直前の赴任地が日本以外の方は、海外赴任直前の日本国内の職位についてご回答ください。

1. 会長、社長	4. 課長クラス
2. 役員クラス	5. 係長クラス
3. 部長クラス	6. 一般従業員クラス

IV 現地での労働時間、給与についておたずねします。

問11 現勤務地の労働時間等についておたずねします。

(1) あなたの实労働時間（週平均）

時間

(2) 所定労働時間を超える仕事をする場合や休日出勤する場合、その理由をお答えください。

(あてはまるもの全てに○)

1. 業務が繁忙な時期がある
2. 仕事量に比べてスタッフの数が少ない
3. 他の人に任せられない仕事が多い
4. 他の人の仕事を手伝った
5. 現地労働者の仕事のペースが遅い
6. 現地労働者とのコミュニケーションに時間がかかる
7. 現勤務地での仕事に慣れていない
8. 日本からの来客の案内、接待
9. 日本国内事業所との業務連絡
10. その他（具体的に： ）

問12 現在の給与についておたずねします。

(1) あなたは、現地給と日本国内で支払われている給与を合わせた全体の給与水準について、どのように考えていますか。（あてはまるもの1つに○）

全く不満	どちらともいえない					大変満足		
1	2	3	4	5

(2) あなたは現在、海外勤務にともなってどのような特別の手当を支給されていますか。

(A～Gの各項目それぞれについて、1か2に○)

A. 海外役付手当	1. 支給されている	2. 支給されていない
B. ハードシップ手当（特別地域手当）	1. 支給されている	2. 支給されていない
C. 帯同家族手当	1. 支給されている	2. 支給されていない
D. 残留家族手当・留守宅手当	1. 支給されている	2. 支給されていない
E. 現勤務地の子女教育費手当	1. 支給されている	2. 支給されていない
F. 現勤務地の住宅費手当または補助	1. 支給されている	2. 支給されていない
G. その他の手当（ ）	1. 支給されている	2. 支給されていない

(3) 給与の負担はどのようになっていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 派遣元企業が全額負担している
2. 派遣元企業と現勤務先企業とで負担している
3. 現勤務先企業が全額負担している
4. わからない

(4) 給与の改定は、日本国内の労使交渉の対象になりますか。(あてはまるもの1つに○)

1. なる
2. ならない
3. わからない

V 海外派遣者に対する支援体制、仕事の満足度についておたずねします。

問13 あなたの会社では会社の経費による、本人並びに家族に対する一時帰国・呼び寄せ制度、あるいは日本以外の第三国への旅行制度を設けていますか。
(A～Fの各項目それぞれについて、1か2に○)

	制度の有無	
A. 本人の一時帰国制度	1. ある	2. ない
B. 家族の一時帰国制度	1. ある	2. ない
C. 家族の呼び寄せ制度	1. ある	2. ない
D. 本人の第三国への旅行制度	1. ある	2. ない
E. 家族の第三国への旅行制度	1. ある	2. ない
F. その他（具体的に	1. ある	2. ない

問14 あなたの派遣元企業には、次にあげるような海外派遣者に対する支援体制、福祉制度がありますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 現地での語学研修補助（あなた自身）	8. 国内住宅・財産の情報提供および管理・保全
2. 現地での語学研修補助（あなたのご家族）	9. 帰国後のキャリア形成についての支援体制
3. 健康診断に要する費用の補助	10. 海外子女教育相談
4. 民間傷害保険の補助	11. 国内残留家族への援助
5. 日本の会社・仕事関連の情報提供	12. 危機管理や安全対策
6. 派遣元企業による訪問、巡回	13. その他（具体的に：
7. 日本の社会・生活関連の情報提供	）

付問 また現在、あなたや家族にもっとも必要な支援制度、福祉制度は何ですか。（上の1～13の項目から1つ選んで番号を記入してください。

現在もっとも必要な支援制度・福祉制度

--	--

問15 あなたは現在の海外での仕事にどの程度満足していますか。
 (A～Qの各項目それぞれについて、1～5段階で適当と思われる番号1つに○)

	全く不満足	どちらともいえない		大変満足
	1	2	3	4
A. 帰国後のキャリアの保証	1	2	3	4
B. 仕事の内容に比べた給料の額	1	2	3	4
C. 個人的な成長と能力開発	1	2	3	4
D. 職場の人間関係	1	2	3	4
E. 日本の同僚と比べたあなたの給料の額	1	2	3	4
F. 仕事から得られる達成感	1	2	3	4
G. 給料と仕事の量との関係	1	2	3	4
H. 考えや行動における自由度	1	2	3	4
I. 日本の同僚と比べた資産形成の機会	1	2	3	4
J. 仕事面で部下や同僚を援助する機会	1	2	3	4
K. 仕事から得られるチャレンジ感	1	2	3	4
L. 現地企業の外国人派遣者と比べた給料の額	1	2	3	4
M. 現地の同業他社の日本人派遣者と比べた給料の額	1	2	3	4
N. あなたの職場における現地従業員の働きぶり	1	2	3	4
O. 上司から受ける処遇の公平性	1	2	3	4
P. 上司から受ける援助や指示	1	2	3	4
Q. 上司の指導力	1	2	3	4

〈注〉現在の職位が、社長、会長（支店長、事務所長を含む）の場合には、O、P、Qの3項目は回答しないでください。

VI 生活環境についておたずねします。

問16 あなたご自身、あるいはあなたのご家族が、今回の赴任で現地で次にあげるような事柄を経験されたことはありますか。あなたご自身とご家族に分けてご回答ください。
 (A～J(1)、(2)の各項目それぞれについて、1か2に○)。

	(1) あなたご自身		(2) ご家族	
A. テロ、ゲリラ、内乱、戦争の危険	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
B. 盗難・空き巣犯罪による財産的被害	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
C. 強盗・誘拐・暴行・傷害・脅迫・詐欺による被害	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
D. 民事訴訟の対象の経験	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
E. 警察・軍隊等による取調べ等	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
F. 自然災害による被害	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
G. 交通事故	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
H. 反日感情の言動	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
I. 現地生活における病気やケガ	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
J. 工作中的病気やケガ	1. ある	2. ない		

問 17

最近のあなたの海外赴任生活におけるストレスの程度についておうかがいします。

(A～Iの各項目それぞれについて、1～5段階で適当と思われる番号1つに○)

	全くその通りでない	どちらともいえない		全くその通り
				
A. 何かをする時、集中してできる	1	2	3	4 5
B. 心配事があって、よく寝られない	1	2	3	4 5
C. 自分のしていることに生きがいを感じる	1	2	3	4 5
D. 緊張を強いられる	1	2	3	4 5
E. 日常生活を楽しむことができる	1	2	3	4 5
F. すぐにでも日本に帰りたと思う	1	2	3	4 5
G. 問題があった時に積極的に解決している	1	2	3	4 5
H. 気が重くて、憂うつになる	1	2	3	4 5
I. 自信を失っている	1	2	3	4 5

問 18

現勤務地に帯同されているご家族の中に、学齢期（満6歳から満15歳）のお子さんはおられますか。

1. いる 2. いない

付問1 そのお子さんは何人ですか。 人

付問2 そのお子さんは、次のいずれの学校に通っていますか。（あてはまるもの全てに○）

1. 日本人学校	4. 補習校
2. インターナショナルスクール	5. 塾・予備校
3. 現地校	6. その他（具体的に：_____）

問 19

現地で家族状況についておたずねします。（あてはまるもの1つに○）

1. 全員帯同

2. 一部帯同

3. 単身赴任（家族全員残留）

4. 独身

付問1 帯同されている家族はどなたですか。（あてはまるもの全てに○）

1. 配偶者
2. 子供全員
3. 一部の子供
4. その他（具体的に： ）

付問2 単身赴任されている理由は何ですか（あてはまるもの全てに○）

1. 子供が受験期にあるため	5. 家族が海外での生活を希望しないため
2. 現地に子供を通わせたい学校がないため	6. 家族の健康上の理由
3. 配偶者の仕事のため	7. 治安面での不安があるため
4. 親等の介護や同居のため	8. その他（具体的に： ）

Ⅶ 仕事や生活についてあなたのお考えやご意見をおたずねします。

問20 あなたは現地での生活にどの程度満足していますか。

(A～Iの各項目それぞれについて、1～5段階で適当と思われる番号1つに○)

	全く不満足	← どちらともいえない →	大変満足
A. 住宅	1	2 3	4 5
B. 食生活	1	2 3	4 5
C. 通勤事情	1	2 3	4 5
D. 医療環境	1	2 3	4 5
E. 地域住民との関係	1	2 3	4 5
F. 子どもの教育環境（該当する方のみ）	1	2 3	4 5
G. 治安	1	2 3	4 5
H. 生活の便利さ	1	2 3	4 5
I. 現地での生活全般	1	2 3	4 5

問21 あなたは現地における仕事や生活に、どの程度慣れましたか。

(A～Nの各項目それぞれについて、1～5段階で適当と思われる番号1つに○)

	全く慣れていない				どちらともいえない				大変よく慣れている
									
A. 担当する仕事の範囲	1	2	3	4	5
B. 要求される仕事の水準	1	2	3	4	5
C. 部下の監督・指導	1	2	3	4	5
D. 現地社会の習慣	1	2	3	4	5
E. 現地の住民との付き合い	1	2	3	4	5
F. 職場の現地従業員との仕事を離れた付き合い	1	2	3	4	5
G. 現地の人との日常会話	1	2	3	4	5
H. 生活全般に関して	1	2	3	4	5
I. 住宅状況	1	2	3	4	5
J. 食事	1	2	3	4	5
K. 買い物の仕方	1	2	3	4	5
L. 生活の水準や質	1	2	3	4	5
M. 娯楽・レクリエーション施設の利用	1	2	3	4	5
N. 医療機関の利用	1	2	3	4	5

問22 現在、あなたは下記のA～Fの人たちに比べて、どの程度仕事上の成果をあげていますか。

(A～Fの各項目それぞれについて、1～5段階で適当と思われる番号1つに○。なお、適切な該当者がいない場合には、該当者なし“N”に○をつけてください。)

	非常に低い	低い	同じ程度	高い	非常に高い	該当者なし
A. 前任者と比べて	1	2	3	4	5	N
B. 同じ職場の日本人派遣者と比べて	1	2	3	4	5	N
C. 同格のローカルマネジャーと比べて	1	2	3	4	5	N
D. 同業他社の日本人派遣者と比べて	1	2	3	4	5	N
E. 日本で勤務している同期入社者と比べて	1	2	3	4	5	N
F. 日本で勤務していたときの自分自身と比べて	1	2	3	4	5	N

VIII 帰任後についておたずねします。

問23 日本国内に帰任した場合、仕事上の不安として、どのようなものがありますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 日本での仕事や技術についていけない | 6. 社内の人脈が薄くなる |
| 2. 海外での経験が役に立たない | 7. 社内のインフォーマルな最新情報に疎くなる |
| 3. 昇進の遅れ | 8. 社内の制度や規則の変化に疎くなる |
| 4. 日本での仕事の進め方になじめない | 9. その他（具体的に：_____） |
| 5. 社内のキャリア・パスの変化についての不安 | 10. 特にない |

問24 日本国内に帰任した場合、生活上の不安として、どのようなものがありますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 子供の教育問題 | 5. 健康面の問題 |
| 2. 親戚や友人との付き合いが疎遠になっている | 6. 日本の生活・文化になじめない |
| 3. 国内の事情に疎くなっている | 7. その他（具体的に：_____） |
| 4. 住宅取得など資産形成上の不利 | 8. 特にない |

問25 日本国内に帰任後、あなたが再び海外に派遣されることについて、どう思いますか。

（あなたのお考えにもっとも近いものを1つ選んで○をつけてください。）

- | |
|------------------------|
| 1. ぜひ行きたい |
| 2. 派遣先の地域によっては行きたい |
| 3. 派遣先での地位や処遇がよければ行きたい |
| 4. 行きたくない |

付問 どの地域を希望しますか。
（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|----------|----------|
| 1. アジア | 5. 中南米 |
| 2. 中近東 | 6. アフリカ |
| 3. ヨーロッパ | 7. オセアニア |
| 4. 北アメリカ | |

IX 基本項目

F1 あなたの性別は。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

F2 あなたの年齢は。

歳

F3 派遣元企業に入社してどのくらいになりますか。

約 年

F4 現勤務先企業でのあなたの直属の上司の国籍は。（あてはまるもの1つに○）

- | |
|---------------------------------|
| 1. 日本国籍 |
| 2. 現地国籍 |
| 3. 第三国籍 |
| 4. 直属の上司はいない（会長、社長、支店長、事務所長の場合） |

F 5 派遣元企業からどのような形で海外に派遣されていますか。（あてはまるもの1つに○）

1. 駐在（日本法人の支店・駐在員事務所）
2. 出向
3. 転籍
4. 長期出張（1カ月以上）
5. 海外研修
6. その他（具体的に： _____ ）

F 6 現勤務地に赴任してどのくらいになりますか。

約 年 カ月

F 7 現勤務地直前の勤務国は、どこですか。

1. 日本 2. 日本以外 -----▶ 付問 国名をご記入ください。

()

F 8 現在地も含めた、これまでの海外勤務回数は何回ですか。

また、現在地も含めた海外勤務国数は何カ国ですか。通算の海外勤務年数は何年ですか（1カ月未満の短期出張を除く）。

（1）これまでの海外勤務回数 回

付問 【海外勤務回数が2回以上の方のみに、うかがいます】

あなたが勤務した国々は次のどれに近いですか。（あてはまるもの1つに○）

1. 同じ国だけに派遣されてきた
2. 同じ地域（北米、ヨーロッパ、東南アジアなど）だけに派遣されてきた
3. 複数の地域に派遣されてきた

（2）これまでの海外勤務国数 カ国

（3）通算海外勤務年数 約 年（6カ月未満は「0」と記入してください）

◇ 現勤務地での生活や帰任後の生活、または残留家族の問題など海外勤務にともなう問題に関して、ご意見、ご感想がございましたら、どのようなことでも結構ですでお聞かせください。（記入欄が足りない場合は、恐れ入りますが別紙にお書きいただき添付してください）

—ご協力ありがとうございました—

海外派遣勤務者の帯同配偶者に関する調査

2006年10月

〈ご記入にあたってのお願い〉

1. この調査は海外派遣勤務者の帯同配偶者を対象として実施しています。ご記入は配偶者ご自身にお願いいたします。また、2006年10月1日現在の状況でご回答ください。
2. ご回答は質問に応じ、選択肢に○印をつけるか、数字を該当欄にご記入ください。なお、数字に関する質問では、正確な回答が困難な場合にも、概数または推定の数値で結構ですのでぜひご記入ください。
3. ご記入の終わった調査票は、派遣勤務者ご本人対象の調査票と一緒に同封の返信用封筒に入れ、11月25日までにご返送ください。
4. なお、この調査票は商工会議所、または日本人会を經由して封筒密封のまま返送され、統計的に処理されますので、あなたのお名前などが外部に出ることはありません。

問1 あなたの配偶者の現在の海外派遣が決定した時、この海外派遣への同行をあなたはどの程度希望していましたか。
(あてはまるもの1つに○)

全く希望にあっていなかった	どちらともいえない			希望通りだった
<div style="text-align: center;"> ← → </div>				
1	2	3	4	5

▶ 付問1 希望にあっていた理由は何ですか。「6. それ以外の理由」を選んだ方は具体的にご記入ください。
(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|-----------------|-------------|-------------------|
| 1. 自己のキャリア形成に有利 | 3. 赴任地の魅力 | 5. 配偶者や家族と一緒に過ごせる |
| 2. 語学力の向上・発揮 | 4. 子供の教育に有利 | 6. それ以外の理由 |
| () | | |

▶ 付問2 希望にあっていなかった理由は何ですか。「7. それ以外の理由」を選んだ方は具体的にご記入ください。
(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|------------------|----------------|------------|
| 1. 自己のキャリア形成に不利 | 4. 子供の教育に不利 | 7. それ以外の理由 |
| 2. 語学力に問題がある | 5. 自己の健康に問題がある | () |
| 3. 地域が自分の希望に沿わない | 6. 家族等の介護 | |

- 問2 海外赴任にあたり、あなた自身は配偶者の会社の提供するどのような事前研修を受講しましたか。
 (A～Gの各項目それぞれについて、あてはまるものに○)
 また、あなた自身が実際に受講した事前研修については、現地事情からみて、どの程度効果的でしたか。
 (A～Gの各項目それぞれについて、1～5段階で適当と思われる番号1つに○)

＜あなた自身に対する事前研修＞	受講の有無			研修の効果
	制度が なかった	受講 しなかった	受講した	
A. 英語	1	2	3	1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5
B. 赴任地言語 (英語圏以外に派遣の場合)	1	2	3	1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5
C. 全般的な任国事情	1	2	3	1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5
D. 駐在経験者との座談会・ 個人別の相談	1	2	3	1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5
E. 危機管理や安全対策	1	2	3	1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5
F. 健康管理や病気対策 (伝染病、感染症等)	1	2	3	1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5
G. 事前の現地視察	1	2	3	1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5

- 問3 あなたは配偶者のこの海外赴任に同行するまで仕事をしていましたか。(あてはまるもの1つに○)

1. 仕事をしていた	2. 仕事をしていなかった
------------	---------------

付問1 あなたがその仕事をしていた時の就業形態はどのようなものでしたか。(あてはまるもの1つに○)

1. 正社員	3. パートタイマー	5. その他(具体的に：)
2. 契約社員・派遣社員	4. 自営	

付問2 その日本国内での仕事を辞めたことに対して、配偶者の会社からあなたに何らかの補填やサポートがありますか。(A～Dの各項目それぞれについて、1か2に○)

A. 仕事を辞めたことに対する所得の一部補填	1. ある	2. ない
B. 将来の仕事に関する研修などへの金銭的補助	1. ある	2. ない
C. 現地の仕事に関する情報の提供	1. ある	2. ない
D. 現地における雇用機会の提供	1. ある	2. ない

- 問4 あなたは現在、収入を伴う仕事をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 仕事をしている	2. 仕事をしていない
------------	-------------

- 問5 現在の勤務地において生活をしていく上で、英語や英語以外の赴任地での言語によるコミュニケーション能力は必要ですか。英語以外の赴任地での言語が必要な場合には、その言語名もご記入ください。
 (A、Bの各項目それぞれについて、1～5段階で適当と思われる番号1つに○)

	必要ではない	どちらともいえない	必要である
A. 英語のコミュニケーション能力	1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5		
B. 赴任地言語のコミュニケーション能力 (具体的に：)	1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5		

問6 あなたは現地での生活にどの程度満足していますか。

(A～Hの各項目それぞれについて、1～5段階で適当と思われる番号1つに○)

	全く不満足 ← どちらともいえない → 大変満足
A. 住宅	1 2 3 4 5
B. 食生活	1 2 3 4 5
C. 医療環境	1 2 3 4 5
D. 地域住民との関係	1 2 3 4 5
E. 子供の教育環境（該当する方のみ）	1 2 3 4 5
F. 治安	1 2 3 4 5
G. 生活の便利さ	1 2 3 4 5
H. 現地での生活全般	1 2 3 4 5

問7 あなたは現地での生活に、どの程度慣れましたか。

(A～Jの各項目それぞれについて、1～5段階で適当と思われる番号1つに○)

	全く慣れていない	どちらともいえない				大変よく慣れている
		←			→	
A. 現地社会の習慣	1	2	3 4..... 5
B. 現地の住民との付き合い	1	2	3 4..... 5
C. 現地の人との日常会話	1	2	3 4..... 5
D. 生活全般に関して	1	2	3 4..... 5
E. 住宅状況	1	2	3 4..... 5
F. 食事	1	2	3 4..... 5
G. 買い物の仕方	1	2	3 4..... 5
H. 生活の水準や質	1	2	3 4..... 5
I. 娯楽・リクリエーション施設の利用	1	2	3 4..... 5
J. 医療機関の利用	1	2	3 4..... 5

問8 現在の赴任先での滞在を終えて日本に帰国した場合、生活上の不安として、どのようなものがありますか。

(あてはまるもの全てに○)

1. 子供の教育問題	6. 日本の生活・文化になじめない
2. 親戚や友人との付き合いが疎遠になっている	7. 帰国後の就業
3. 国内の事情に疎くなっている	8. その他（具体的に：_____）
4. 住宅取得など資産形成上の不利	9. 特にない
5. 健康面の問題	

問9 あなたは日本に帰国した場合、仕事をしようと思いますか。

すぐにでも仕事をしたい ← どちらともいえない → 仕事はしたくない

1 2 3 4 5

付問 実現に向けて何か準備されていますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 資格を取得する	3. 求人情報を集める	5. 何もやっていない
2. 語学力を身に付ける	4. 仕事上の人的ネットワークの形成	6. それ以外の準備（ ）

基本項目

F1 あなたの性別は。

1. 男

2. 女

F2 あなたの年齢は。

--	--

歳

F3 現在の赴任国に住みはじめてどのくらいになりますか。

約		年		ヵ月
---	--	---	--	----

F4 配偶者の海外赴任にともなうあなたの海外生活の経験についておたずねします。

(1) 現在地も含めて、あなたは配偶者の海外赴任にともなう海外生活をこれまで何回経験していますか。

--	--

回

(2) 現在地も含めて、配偶者の海外赴任にともないあなたが海外で生活をした国の数は何カ国ですか。

--	--

カ国

(3) 配偶者の海外赴任にともなうあなたの通算の海外滞在年数は約何年ですか。

(6 カ月未満は「0」と記入してください)

約		年
---	--	---

F5 配偶者の赴任にともなう海外生活以外に、あなたは海外で生活をした経験がありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

付問 その海外での生活期間は通算で約何年ですか。

(6 カ月未満は「0」年と記入してください)

約		年
---	--	---

◇ 現勤務地での生活や帰任後の生活、または残留家族やご自分の仕事の問題などに関して、ご意見、ご感想がございましたら、どのようなことでも結構ですのでお聞かせください。(記入欄が足りない場合は、恐れ入りますが、別紙にお書きいただき添付してください)

—ご協力ありがとうございました—